



秋も深まり、朝夕の寒さに冬の到来を感じる季節になりました。各園・学校では、家庭教育学級が積極的に行われ、担当職員の皆様やPTA役員・会員の皆様には感謝申し上げます。どの会場も和やかな雰囲気に包まれ、保護者の皆様の笑顔があふれていました。その一端を紹介いたします。

各 家 庭 教 育 学 級 か ら

給食試食会・食育講話



講師は、
栄養士の
橋本春菜
先生

参加者が30名を超え、大盛況で行われた食育講話。今回の給食は、「肉じゃが」が主菜です。「じゃが芋は150kgも使われている」、「芽をとるのは手作業で丁寧に行われている」などの調理工程などを聞きながら美味しくいただくとともに、食物に感謝する気持ちが一番大切であることを学びました。
(松尾小学校 9月26日)

思 春 期 講 演 会



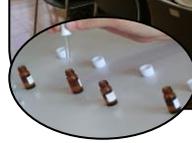
講師は、助産師の青木利江子先生。「幸せに生きること～自分を大切に、相手を大切にする生き方」というテーマで、思春期から大人になるまでの体と心について、図を交え解説いただきました。その後行われた赤ちゃんとのふれあい体験では、この日のために来てくださったお母さんと赤ちゃんとの楽しい時間を過ごしました。
(成東東中学校 10月1日)

学 校 見 学



近隣の私立高校である、千葉敬愛高等学校と千葉学芸高等学校を見学しました。両校とも丁寧な説明と温かい対応で保護者の皆さんも興味深く見学していました。学びやすい教育環境や、授業風景も垣間見ることができ、充実した1日でした。
(日向小学校 10月7日)

アロマセラピー



講師は、アロマセラピストの来間早苗先生。アロマオイルが体に及ぼす効果などをお話いただいた後、アロマオイルを使って香水を作りました。参加者は思い思いにオイルをブレンドし、自分だけの香りを調合しました。ハーブティもいただき、心がリフレッシュしたひと時でした。
(成東小学校 10月8日)

子育て講話



今回の講師は、齋藤美枝教頭先生。
自身が「千葉県子どもと親のサポートセンター」に勤務していたころの経験を生かし、思春期にさしかかった難しい時期の子どもたちにどう接したらよいのか、資料を使ってわかりやすくお話ししていただきました。質問も出て、保護者の皆さんの熱心な様子が伝わってきました。
(南郷小学校 10月4日)

ぬり絵セラピー



「今の自分は色で例えると何色？」そんな楽しい想像から講座は始まりました。講師のカラーセラピスト吉岡希先生のお話は、人付き合いを上手にするうえでのヒントになるお話でした。
どの色を選ぶかで、人柄やその時の心情、相手への思いがわかる？解説を聞くのが楽しみな講座でした。
(大平小学校 10月23日)

親子歯磨き教室



親子歯磨き教室の講師は、歯科衛生士の伊藤美枝子先生を始めとする山武市歯科衛生士の皆さん。
どうして虫歯になるのか、わかりやすく絵を使って説明していただきました。
染め出しをして、どこにプラークがついているのか、自分の磨けてない場所を確認することで正しい歯の磨き方を親子で学びました。
親子歯磨き教室は、市内の各こども園全園で、小中学校でも多く行っています。山武市の子どもの歯が虫歯にならずよい歯を保てるといいですね。
(山武西小学校 10月21日)

アロマセラピー



講師は、戸谷直美先生。エッセンシャルオイルの種類やアロマセラピーの効果など、アロマに関わるお話を聞いた後、自分のお気に入りの香りで、クリームと匂袋を作りました。最後にハンドマッサージを教えてくださいました。皆さん、気持ちよくてうっとりしていました。
(睦岡小学校 10月28日)

大人 CAP 講演会



まつおこども園
十月二十九日



日向保育園
十月十七日